大田区
歴史スポットマップ
～池上・池上本門寺編～

さらに詳しい説明が、現地の案内板にあります！

池上本門寺と関連する指定文化財（①）

●総門【区指定】
元禄年間に建てられたと伝えられる門です。同じく区指定の扁額の実物は、霊宝殿に展示されています。

●石段(此経難持坂)【区指定】
加藤清正の寄進によって造立されたと伝えられています。

●五重塔【国指定】
慶長12(1607)年着工の、現存する関東最古の五重塔です。徳川2代将軍秀忠の乳母・岡部局の発願によって建立されました。

●前田利家室層塔【区指定】
利家の側室・寿福院が逆修供養のために建てた石塔です。

●加藤清正室層塔【区指定】
清正の側室・正応院が逆修供養のために建てた石塔です。

●梵鐘【区指定】
清正の娘で徳川頼宣の正室である瑤林院が正保4(1647)年に寄進し、のちに火災で損傷したため、正徳4(1714)年に改鋳されました。

●日樹聖人五輪塔【区指定】
不受布施を唱えた本門寺十六世日樹の信奉者によって建てられました。

●加藤清正供養塔【区指定】
本門寺最大の宝篋印塔で、娘の瑤林院によって建てられました。

●経蔵【区指定】
お経を収めた建物です。天明4(1784)年に再建されたものであることが史料からわかっています。

●紀伊徳川家墓所【区指定】
江戸で没した紀伊徳川家藩主の夫人や子どもたちの墓所です。

●池上本門寺宝塔(多宝塔)【国指定】
日蓮を荼毘(火葬)に付した場所に建てられ、御遺灰が納められた宝塔です。

●奥絵師狩野家墓所【都指定】

●本行寺　日蓮上人入滅の旧跡【都指定】
日蓮が身延山から常陸国(茨城県)へ向かう途中に立ち寄り、亡くなった場所です。

●実相寺　本堂及び門【国登録】
昭和3(1928)年に建てられ、本堂は日蓮宗の伝統的本堂形式を保つ建築です。

●永寿院　芳心院墓所(俗称万両塚)【区指定】
徳川頼宣の娘で家康の孫である芳心院の墓です。

●長勝寺　日樹聖人供養塔【区指定】
日樹の33回忌命日に建てられた供養塔です。

その他の文化財・遺跡

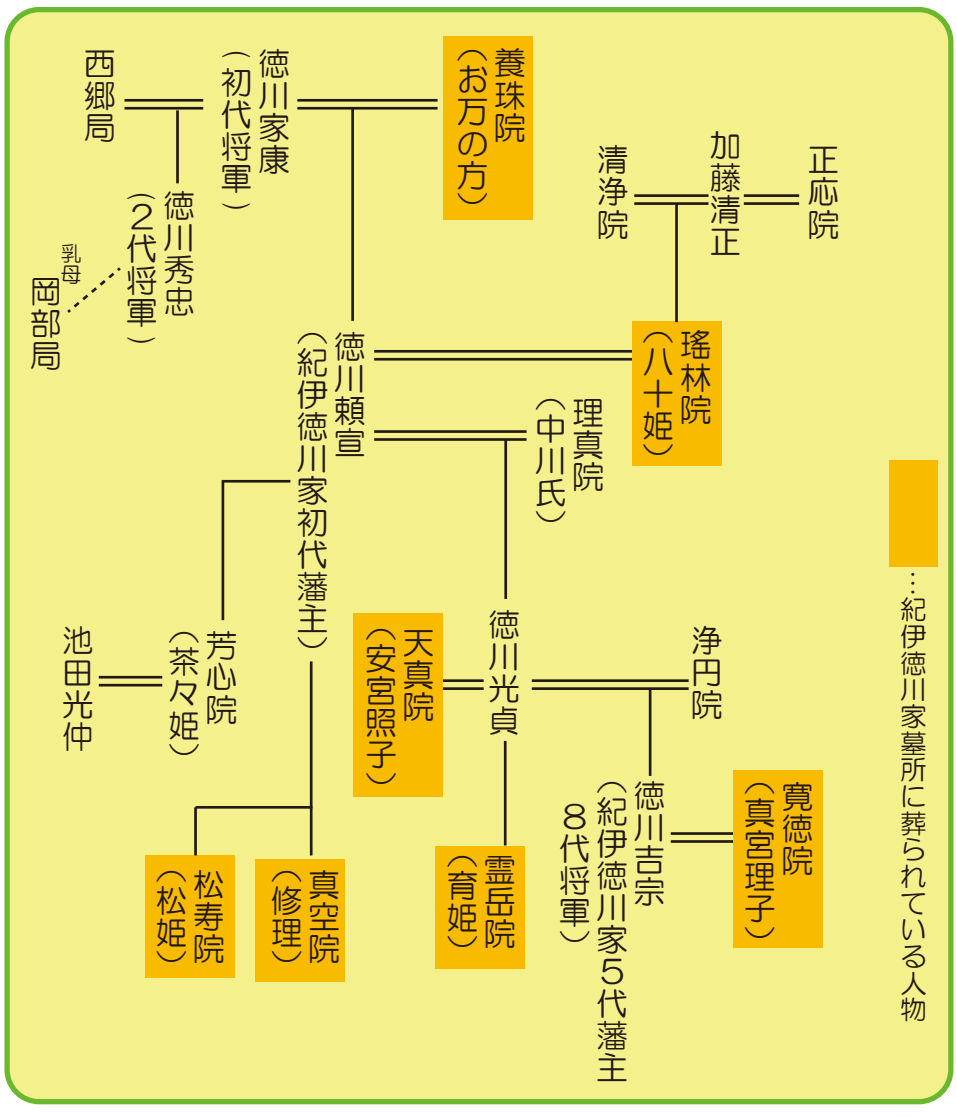
★霊山橋と題目石塔（②）・馬頭観音教会「不徹子之墓」（④）
呑川にかかる霊山橋は、歌川広重や川瀬巴水の作品にも描かれ、昔から参詣者に親しまれていたことが分かります。
また「胴殻様」伝承の舞台でもあり、明治維新の時、幕臣・渡辺健造が、東征軍本営となった本門寺に密偵としてもぐりこみましたが、捕らえられて橋のそばで斬首されたといいます。馬頭観音教会の不徹子之墓は渡辺の胴体をまつった墓碑と伝わり、首から下の病にご利益がある胴殻様として信仰されました。

不徹子供養塔
(現在工事中のため非公開)

★永寿院付近遺跡・堤方権現台古墳（③）
永寿院には、弥生時代後期の復元された住居跡と古墳が保存されています。弥生時代の住居跡は、ほかにも複数検出されており、約 2,000 年前に集落が営まれていたことがわかりました。
また古墳からは、埴輪や金銅製の馬具や鉄製武器が出土しています。

堤方権現台古墳

マップに出てくる人物の系図



★今後の調査で内容が変わる可能性があります。

さらに詳しくは、こちら↓もご覧ください！郷土博物館で購入できます。
『大田区歴史散策ガイドブック（池上・久が原編）』（価格：１００円）
『大田区の文化財第34集　大田区の歴史的建造物』（価格：1,000円）
『大田区の文化財第37集　大田区の石造遺物』（価格：2,000円）